

相愛大学研究シーズ集

シーズ名	コンピュータを通じた音楽演奏の生成・表現・データベース構築
所属	音楽学部 音楽マネジメント学科
氏名	橋田 光代
<p>【概要】</p> <p>音楽における表現と構造、それらをつなぐデザインに関する研究に取り組んでいます。とくにコンピュータによる音楽演奏生成(演奏表情付け)に関心を持ち、コンピュータと人間とのインタラクションを通じた音楽演奏インタフェースの開発や、人間のように表情豊かな演奏を生成するシステムのための演奏聴き比べコンテストRenconを主宰してきました。</p> <p>2007年より、定量的評価のための演奏表情データベース(PEDB)の構築に携わっています。2019年現在、国内外で活躍するプロピアニストを対象に、楽譜上の構造解釈とそれに伴う演奏データをセットにした「PEDB 2nd EDITION」を制作中です。学術利用を念頭に、約430演奏分が公開されます(http://crestmuse.jp/pedb2/)。昨今世界中のトレンドとなっている人工知能(AI)や機械学習、また演奏家のための科学的演奏分析研究や音楽教育用アプリケーションなどのデータセットとしての利用が見込まれます。</p> <p>また、2019年から、音楽・芸術・エンターテインメント分野における「時系列表現」に関する知識共有・分野交流のためのワーキンググループ(時系列表現WG)の活動を始めたところです。6月に第2回ワークを実施予定です。ホームページ等は準備中です。詳細については個別にお問い合わせください。</p>	
キーワード	演奏表情データベース・演奏表情付け・演奏デザイン支援・時系列表現・演出